

交流・文教ゾーン新設公園 町民ワークショップ

通信
Vol.3

第3回

日時 : 令和7(2025)年2月2日
9:30~12:00

会場 : 竜王町公民館2階 研修室

参加者 : 竜王町在住・在勤のみなさん
17人

【ワークショップって何?】

- ・参加者同士で自由に意見交換をする体験型のイベントです。
- ・参加者は、町内在住・在勤の方であれば、誰でも参加できる形で、町HP、SNS、チラシの掲示や配布等で募集しました。



【当日の内容】

1. 開 会

2. 資料の説明

3. 本日のテーマ

テーマ①「基本計画の方向性」

テーマ②「運営・維持管理」

4. 各グループからの発表

5. 閉 会

2/2に竜王町公民館2階研修室で「第3回町民ワークショップ」を開催しました。

これまでの議論を踏まえて、事務局で検討した「基本計画の方向性」と公園が整備された後の「運営・維持管理」について、さらに議論を深めるために意見交換を行っていただきました！



グループ①



グループ②



グループ③

第1回

10/6

アイデア募集

第2回

11/24

意見交換

第3回

今回

まとめ

【基本計画の方向性(コンセプト)】

【3つの柱】

① それぞれの『したい』ができる公園

- ・遊びたい、歩きたい、ゆったりくつろぎたいお互いの自由を尊重しつつ、両立をめざす公園にします

② だれにでも『いばしょ』のある公園

- ・1人でも仲間でも、訪れたい、楽しめるだれもが居場所を見つけられる公園にします

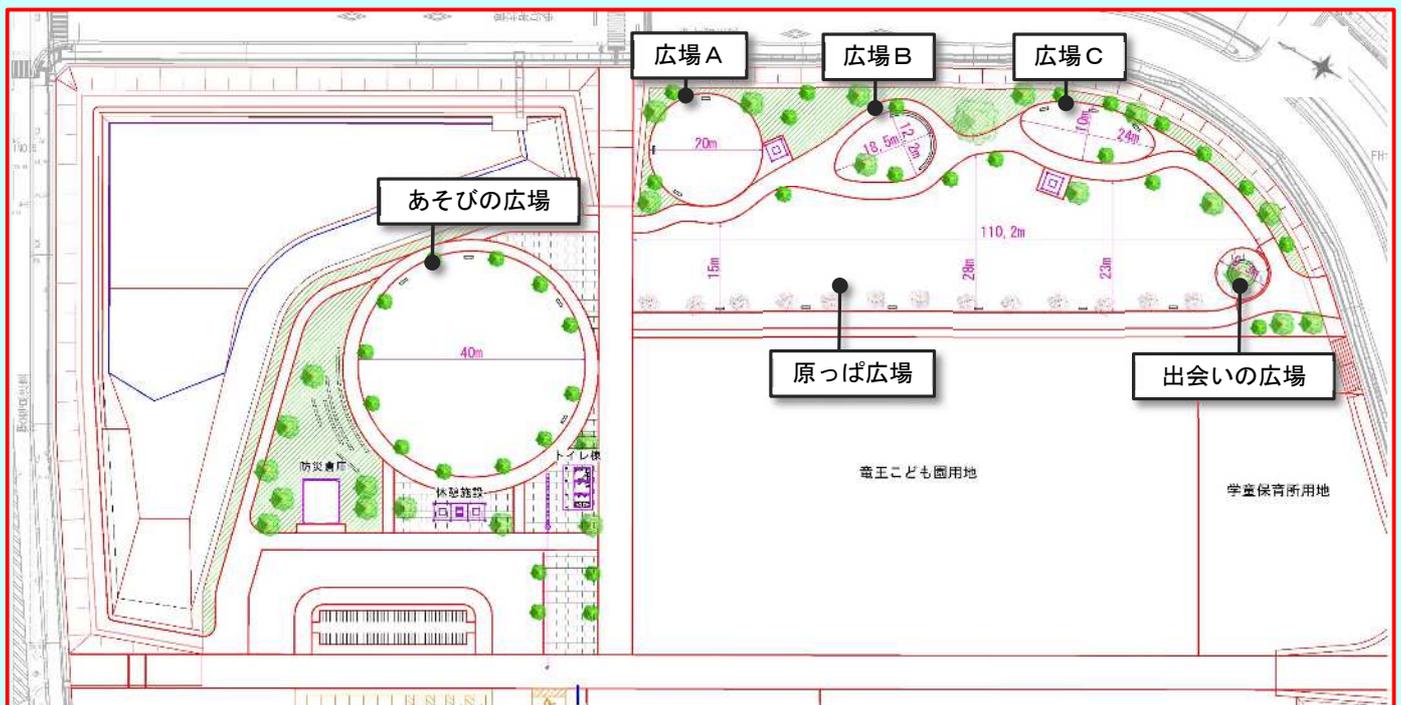
③ あたらしい『くらし』をはぐくむ公園

- ・こどもからお年寄りまで、集まり、参加し、助け合う新しいまちづくりのきっかけ・拠点となる公園にします

【基本計画の方向性】

これまでの町民ワークショップや町民アンケート調査などの意見を踏まえて、事務局から基本計画の方向性として公園の平面プランについて提案し、あそびの広場、広場A・B・Cについて、整備後の広場イメージや活用方法等の意見交換をしました。

【全体平面図】



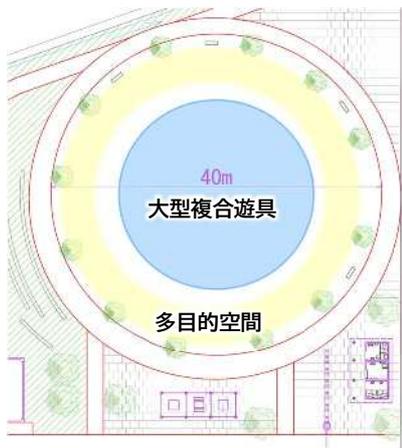
\\ テーマに沿ってグループごとに意見交換をしていただきました！ //



【基本計画の方向性(あそびの広場)】

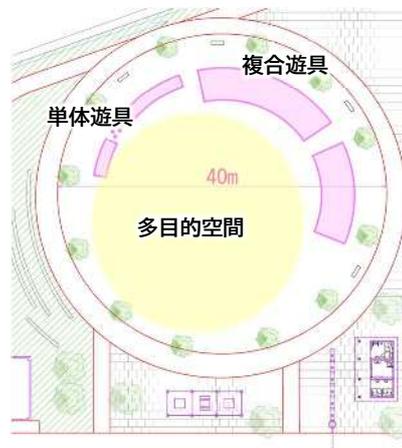
①案: 大型複合遊具(中央に集約)

- ・シンボリックな大型複合遊具を配置。
- 遊具の特徴
 - ・一度に大人数が遊ぶことが可能だが1か所に人が集中しやすい。
 - ・高所にいる子どもを補助しづらい。
 - ・難易度高い、スリルを楽しめる。
- 広場の特徴
 - ・遊具外周部は、子どもが走ったり、見守りスペースとなるため、テントなどを置ける場所が少ない。



②案: 複合・単体遊具(線状に連続)

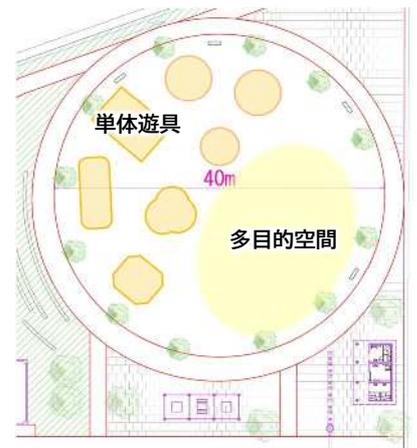
- ・複合遊具や単体遊具を線状に配置。
- 遊具の特徴
 - ・一度に大人数が遊べ、かつ人が分散する。
 - ・地面に近いアイテムで、子どもを補助しやすい。
 - ・高低差のある、チャレンジアイテムは取り入れづらい。
- 広場の特徴
 - ・遊具を外周部に配置できるため、遊具から離れた場所に、テントなど休める場所を設けやすい。



③案: 単体遊具(点在配置)

- ・インクルーシブな単体遊具※を点在配置。
- 遊具の特徴
 - ・単体遊具のみを配置することで、人は分散するが、人気なアイテムは集中しやすい。
 - ・全体的な難易度が低くなるため、大きい子には少し物足りない可能性あり。
- 広場の特徴
 - ・単体遊具で配置を工夫することで、遊具から離れた場所に、テントなど休める場所を設けやすい。

※年齢、性別、能力が違って一緒に遊べるように設計された遊具



【各グループの意見】

グループ①

①案と②案の折衷案

- ・目玉となる大型遊具と単体遊具も設置してほしい
- ・大型遊具は他の公園と差別化のために欲しい
- ・大型遊具だけだと混雑してトラブルになりそう
- ・大型遊具だけだと入っていくのが苦手な子は遊べなくなる
- ・防災機能も入れてほしい



グループ②

①案と②案の折衷案

- ・町内にはない目玉となる大型遊具と親が補助しやすい単体遊具を線状配置してほしい
- ・あそびの広場は、大きい子も楽しめるアクティブなエリアにしたい
- ・大型遊具は高さがあると見守りしづらいため、低めで幅があるイメージ
- ・線状配置は広場Aに繋がるような配置が良い
- ・広場内部にも木陰が欲しい



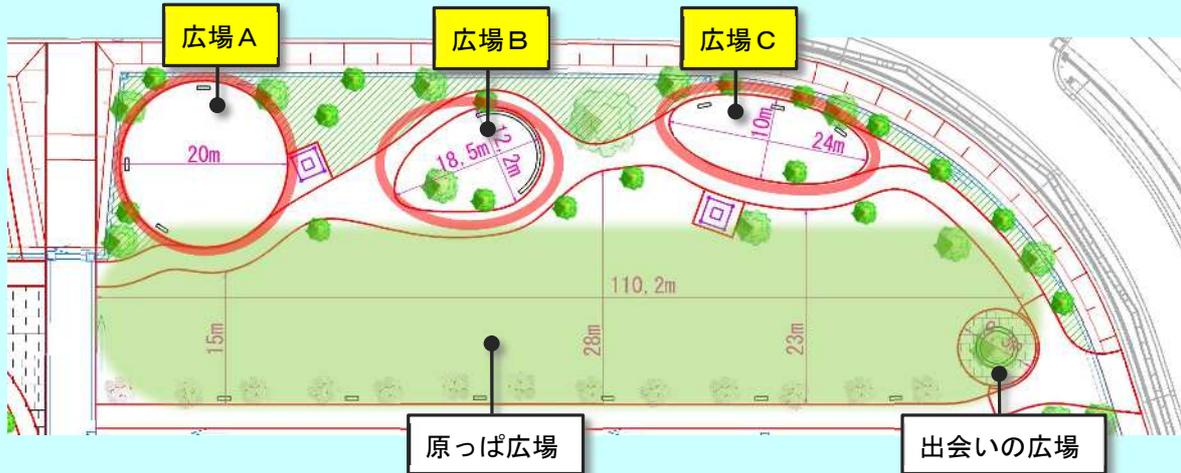
グループ③

①案と②案の折衷案

- ・チャレンジ性のある複合遊具とシンプルな単体遊具を線状配置してほしい
- ・小学校低学年を対象としたチャレンジ性のある飽きないような遊具が欲しい
- ・高学年以上の子どもは自分で遊び方を考えるため、単体遊具はシンプルな遊具がよい
- ・遊具は高すぎると、苦手な子が楽しめない
- ・周辺を走る車から見える高さに遊具があると良い



【基本計画の方向性(3つの小広場)】



【各グループの意見】

広場A

グループ①

- ・広場Aもあそび場にしてほしい
- ・遊具がなくても写真のように地形の起伏で登ったり滑ったりできる
- ・人工芝がいい(名前も入れられる)
- ・小さい遊具(バットジャンパー等)を設置できたらうれしい



グループ②

- ・インクルーシブ遊具エリアとしたい
- ・遊具だけでなく、築山を設け、すべり台として楽しむのもよい
- ・舗装はゴムチップ舗装がよい
- ・乳幼児も楽しめるようなエリアも近くにほしい



グループ③

- ・未就学児が遊べる遊具広場
- ・親が見守りやすいようにしてほしい
- ・木道で歩きたい
- ・大人も歩きやすいし、子どもも感触や足音を楽しめる



広場B

グループ①

- ・木陰でゆっくりできるスペース
- ・季節を感じられる樹木(サクラなど)
- ・竜王町にないおしゃれな場所がほしい
- ・1人でもたくさんでも座れる大きなベンチ



グループ②

- ・森・自然あそびエリアとしたい
- ・枯葉プールやピオトープがあるといい
- ・枯葉プール用の箱を置く場合枯葉が無い時期はおままごと遊びにも流用できると思う
- ・樹木は落葉樹に囲まれているイメージ



グループ③

- ・シェルターやパーゴラなど屋根付き休憩施設が設置された広場
- ・木陰の下にベンチを設置してほしい
- ・ウォーキングの途中で利用できる休憩場所



広場C

グループ①

- ・ドッグラン
- ・木陰で幅広いベンチのある休憩所
- ・駐車場(共用駐車場から遠く感じる)
- ・ゴムチップで明るく少し遊べるところ



グループ②

- ・静かなイメージの広場としたい
- ・ウォールベンチでゆっくりしたい
- ・焚火は難しいかもしれないがガスコンロやバーナーを使って湯沸かしなど、火気を使える場所にしたい



グループ③

- ・多くのグループが同時に利用できるように幅広いベンチや小さいが多く設置された場所
- ・花壇を楽しめる場所でもよい
- ・ハイハイできるゴムチップまたは人工芝舗装の広場



テーマ②:「運営・維持管理」

【各グループの意見】

公園の利用ルールについて

グループ①

- ・犬が散歩できるエリア設定、看板の設置
- ・ボール遊びは禁止にしたほうがいい
- ・夜間利用は禁止がいい。
- ・曜日限定や時間設定でOKにするルールならボール遊びも自転車も公園でOKにできないか
- ・細かい制限はせず、何かあってからルールを足していけばいいのではないか
- ・広場の舗装の色分けなどでゾーンをわかりやすくして範囲を明確にする

グループ②

- ・犬の散歩はリードを付けたら可能とする
- ・園内で自転車、スケボー、ジェイボー、ストライダー等に乗るのは禁止。押したり、持って入るのはOK
- ・歩行者専用道路を自転車練習等に活用したい
- ・ごみ箱は設置しない。ごみは持ち帰る
- ・公園エントランスにルールサインや利用案内サインの設置
- ・見た目で見えがわかりづらい子のためのヘルプマークなどの説明サインの設置

グループ③

- ・犬の散歩はリードをつければOK
- ・柔らかいボールでのキャッチボールならOK
- ・バットやゴルフクラブの持ち込みは禁止
- ・バイクの乗り入れは禁止
- ・喫煙所を設置するなら公園外にする
- ・ごみ箱は設置しない。家庭ごみの持ち込みを防ぐ
- ・人に迷惑をかけるのはやめましょうというルールにする、〇〇禁止という書き方はなるべくしない

公園の運営について

イベント

- ・フリマや親子向けのイベントは不要
(すでにドラゴンハットや妹背の里で開催している)

管理

- ・ごみ拾いの活動に特典をつける
(竜王町内で使える金券など)
- ・子どものイベントを開催して、イベント終了後にゴミ拾いまでセットにして参加してもらいやすいようにする
- ・公園の維持管理するために料金徴収できる場を作って、管理費に回す
- ・ごみやおむつは各自持ち帰る

イベント

- ・子ども食堂の開催
- ・防災イベントの実施
- ・フリマ、マルシェ、キッチンカーをまとめて開催(歩行者専用道路)
- ・カインドネスアンバサダー※の育成
- ・イベント情報を知らせる掲示板を設置

管理

- ・イベントで花植えや草刈り、清掃等を行う
- ・イベントなど実施の申請、相談窓口を設置
- ・週2,3回の清掃点検作業を実施
- ・管理者の配置。利用者間で注意しづらい

※公園利用者のサポートを行うボランティア

イベント

- ・サッカー等スポーツ少年団の大会にあわせてキッチンカーのイベントを開催することで公園に多くの人が集まると思う
- ・ママ友で夏祭りの出店がしたい

管理

- ・草刈りは「義務」ではなく、子どもと遊びの中で楽しみながらできるとよい
- ・刈った後の草は、肥料として持ち帰りOK
- ・土日草刈りの日を決めて、自由参加とする
- ・人が多く集まるのが分かれば参加しやすい

ワークショップにご参加いただきありがとうございました！！



【今後の流れについて】

令和7年3月
基本設計完成

令和7年度
実施設計

令和8年度
工事

令和9年度
公園開園



交流・文教ゾーン新設公園町民ワークショップは全3回をもって終了いたしました。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。ワークショップでいただいたご意見をもとに具体的な設計を進めていきます。